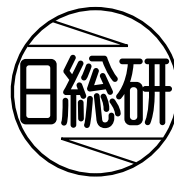


豊富な経験と具体的な症例で指導!

日総研 14646

検索

出生前診断により 苦渋の選択を迫られた 妊婦・家族の心理的支援



看護職ができる周産期における 倫理的意思決定支援の あり方を学ぶ!

宮田 郁氏 大阪医科大学附属病院 リエゾン精神看護専門看護師

京都女子大学卒業後、一般企業で10年間勤務。その後、大阪医科大学附属看護専門学校を卒業し、大阪医科大学附属病院に入職。2009年に退職し、兵庫県立大学大学院に進学、2011年に修了し、リエゾン精神看護専門看護師を取得し同病院に再入職。複雑性悲嘆、トラウマケアを基盤に、周産期(特に出生前診断・グリーフケア)から小児領域、非がんの緩和ケアを中心に活動している。

大阪	18年 4月29日(日・祝)	田村駒ビル
東京	18年 6月17日(日)	日総研 研修室(廣瀬お茶の水ビル)
名古屋	18年 10月21日(日)	日総研ビル

[講義時間] いずれも10:00~16:00

参加料 税込 一般 18,500円 会員 15,500円
 ※会員は日総研会員制24専門雑誌の年きめ購読者です。
 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数15人。

プログラム

- 1. 出生前診断の最新知識**
 - 出生前診断が意味するもの(広義・狭義の出生前診断)
 - 新型出生前診断(non-invasive prenatal genetic testing:NIPT)
 - 当院の胎児精査外来でのスクリーニングの実際
- 2. 母親・父親が出生前診断を受けて体験する心理状態を理解する**
 - 当事者である母親の正常な妊娠による心身の変化
 - 胎児に異常の可能性が告げられた時の両親の危機状態
 - 時間的制限のある中で意思決定を何度も迫られる状況
- 3. 支援に必要な理論・概念**
 - 胎児緩和ケア ●Posttraumatic Growth(心的外傷後成長)
 - チームダイナミクス
- 4. 大阪医科大学附属病院の支援の仕組み**
 - チームで胎児の命に向き合う ●切れ目のない継続的な支援
 - patient-family centered care
- 5. 【症例学習】継続的な支援の実際**
 - 無脳症と診断され妊娠継続を希望した症例
 - 13トリソミーと診断された2事例それぞれへの支援
 - 耳頭症と診断され出生後の対応への意見が分かれた症例
- 6. 出生前診断に関わる医療者のセルフケア**
 - 自分なりの倫理観を持つ ●ストレスマネジメント
 - 自分の感情に気付く
- 7. 【心理的支援グループワーク】
困難事例を基に看護を展開する**

ホームページ リニューアル 今人気のセミナーランキング&話題の特集

日総研

検索

現場で育まれた“知恵”と“技”で実践力を!

臨床助産ケア スキルの強化

会員制 隔月刊誌
A4変型判 120頁
入会金 3,000円
年間購読料 16,971円
(共に税込)

11-12月号
特集

- 感染症の予防・ケア・対処法
- 母乳外来における母乳育児・乳房ケアへの取り組み

助産ケア

検索

▶詳細はホームページで www.nissoken.com

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書 出生前診断により 苦渋の選択を迫られた 妊婦・家族の心理的支援 [14646]	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所 TEL() - 〒 -	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
	ふりがな	氏名 (受取 確認者)		
↓参加地区に✓印を	生年月日 西暦 19 年 月 日	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください		送付先 自宅 ・ 勤務先
<input type="checkbox"/> 大阪 4/29 <input type="checkbox"/> 東京 6/17 <input type="checkbox"/> 名古屋 10/21	お客様コード	役職・部署	ご連絡をお送りします。メールアドレス	

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは24専門雑誌の年きめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!

主催 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報に目的に従い適切に利用しております。詳細はwww.nissoken.com/privacy